

第40回記念 津山第九演奏会



©SHIN YAMAGISHI

藤岡 幸夫 / 指揮者

- ◆ 関西フィルハーモニー管弦楽団 総監督・首席指揮者
- ◆ 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 首席客演指揮者
- ◆ 中部フィルハーモニー交響楽団 芸術顧問 (アーティスティック・アドバイザー)

日本指揮者界の重鎮であった渡邊曉雄最後の愛弟子、サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を特例で受賞。1994年ロンドン《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー、大成功を収め、以降ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル等多くの海外オーケストラに客演。2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場ブリテン「ねじの回転」がその年の同劇場新演出オペラ年間ベスト・パフォーマンスに選ばれると、2009年にはR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」で再び脚光を浴び、2024年11月のフォーレ没後100年の命日には、バリのマドレーヌ寺院でレクイエムを指揮する栄誉を担った。現在関西フィル総監督・首席指揮者、東京シティ・フィル首席客演指揮者、中部フィル芸術顧問 (アーティスティック・アドバイザー) を務める。毎年40以上の公演で共演し2026年が27年目のシーズンとなる関西フィルとの一体感溢れる演奏は高い評価を得、2025年4月からは総監督としても楽団を牽引。2019年の就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集め、2026年4月に就任した中部フィルとはこれから新たな道を歩む。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書『音楽はお好きですか?』三部作を敬文舎より刊行。番組の立ち上げに参画し、指揮・司会として関西フィルと出演中のBSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜朝8:30・BSテレ東公式YouTubeチャンネルでアーカイブ配信中）は放送12年目、600回に迫る人気番組。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。津山出身洋学者・箕作阮甫6代末裔。

公式ファンサイト <https://www.fujioka-sachio.com/> X (旧Twitter) アカウント @sacchiyo0608

Sachio Fujioka



©CER-Photography

安川 みく / ソプラノ

Miku Yasukawa

国立音楽大学、東京藝術大学大学院を経て、英国ギルドホール音楽院で学ぶ。Gold Medal 2023ファイナリスト(バービカンセンター)。これまで、ジョナサン・ノット、リチャード・ファーンズ、コルニリオス・ミハイリディス、鈴木雅明、藤岡幸夫、山田和樹、飯森範親、沼尻竜典、鈴木優人、バツハ・コレギウム・ジャパン、東響、日本フィル、関西フィル、シティフィル、新日本フィル、大阪フィル、都響、群響、中部フィル等、海外では、英国にてボーンマス交響楽団、バーミンガム市交響楽団、フランスでパドル管弦楽団、マカオではマカオ管弦楽団等と共演。2026年春にはオランダにてオランダバツハ協会の《マタイ受難曲》でコンサートへボウ含む14公演ツアーにソリストとして参加。オペラでは2022年に英国のHurn Court Opera《ドン・パスクワレ》ノリーナ役でデビュー。同年に刊行されたOpera Now Magazineでは五つ星という最高評価を獲得した。バツハ・コレギウム・ジャパンと共演した『ドイツ・レクイエム』はBIS RecordsよりCDがリリースされた。



久光 美早紀 / アルト

Misaki Hisamitsu

鳥取県出身。大阪音楽大学を首席で卒業し、卒業時に最優秀賞を受賞。同大学院声楽研究室歌曲・オラトリオ系修了。第24回大阪国際音楽コンクール声楽部門Age-U歌曲コース2位(1位該当なし)、またオペラコースにて3位受賞し、入賞者ガラ・コンサートに出演。第77回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第2回国際声楽コンクール東京入選。オペラでは《フィガロの結婚》マルチェッリーナ、《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベッラ、《魔笛》侍女Ⅲ、《こうもり》オルロフスキーの各役で出演。また、ベートーヴェン《第九》やシューマン《レクイエム》、ヘンデル《メサイア》、J.S. バッハ《ヨハネ受難曲》《クリスマス・オラトリオ》《マニフィカート》ヴィヴァルディ《ディクシット・ドミヌス》、ペルゴレージ《スターバト・マーテル》等のソリストを務める。2023年度山岡トイメライ音楽財団奨学生。これまでに勝部恵美子、荒田祐子の各氏に師事。大阪音楽大学ミュージックビジネス専攻非常勤助手。京都大学ハイマート合唱団ヴォイストレーナー。神戸市混声合唱団団員。



谷口 耕平 / テノール

Kohei Taniguchi

大阪音楽大学卒業、同大学院音楽研究科オペラ研究室修了。第18回KOBエ国際コンクール優秀賞・教育委員会賞、第69回全日本学生音楽コンクール全国大会第2位、第25回宝塚ベガ音楽コンクール入選。2019～2023年度びわ湖ホール声楽アンサンブル在籍。現在ソロ登録メンバー。オペラを中心に活動し、『カルメン』ドン・ホセ役でデビュー。以降、『道化師』カニオ、『ホフマン物語』ホフマン、『愛の妙薬』ネモリーノ、『セヴィリアの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵など、主役から脇役まで約40役を演じる。2024年全国共同制作オペラ『ラ・ボエーム』では井上道義氏最後のオペラ公演となる全8公演にバルビニョール役で出演し、身体表現が高く評価された。2025年東京・春・音楽祭『バルジファル』ではM.ヤノフスキ指揮のもと第四の小役を務めた。宗教曲では『カルミナ・ブラーナ』、ロッシーニ『スターバト・マーテル』、プッチーニ『グローリア・ミサ』などでテノールソリストを務めるほか、第38回「第九」演奏会(徳島県鳴門市)に出演。兵庫県立芸術文化センター主催ワンコインコンサート、ドリームコンチェルトに出演。2025年、日本演奏連盟主催リサイタルシリーズにていずみホールでリサイタルを開催し好評を博した。



平 欣史 / バス

Yoshifumi Taira

大阪芸術大学卒業。同大学院修士課程修了。第70回全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位。第38回飯塚新人音楽コンクール入選。オペラでは『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『愛の妙薬』ベルコレなどを演じ、びわ湖ホールではオペラへの招待『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵、『魔笛』パパゲーン、『つばめ』ランバルド、『ファルスツッパ』タイトルロール等を好演。また、第26回宮崎国際音楽祭で行われた『トゥーランドット』に役人役として出演。佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2026関連企画、歌劇『カルメン』ハイライトコンサートへえとこり!でエスカミリー役を務め、好評を博した。2017年関西フィルハーモニー管弦楽団ニューイヤーコンサート、2018年第8回関西音楽大学オーケストラ・フェスティバルにソリストとして出演。宗教曲では、ベートーヴェン「第九」「合唱幻想曲」、フォーレ「レクイエム」等のソリストを務め、2025年フェスティバルホールで行われた、オルフ「カルミナ・ブラーナ」のバリトンソリストも務める。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。大阪芸術大学非常勤講師。

(公財)津山文化振興財団オフィシャルパートナー

株式会社北園調剤薬局/株式会社マルイ/中島病院

トマトリース株式会社/株式会社リストワールインターナショナル/デイサービスカリフォルニア/株式会社ありき/医療法人晴顕会 大谷病院/鳥取銀行津山支店/日笠商事株式会社/津山信用金庫/トマト銀行津山支店/坂田砕石工業株式会社/タカラ産業株式会社/末沢建設株式会社/河井林産株式会社/中国銀行/旬菓匠くらや/イナバ化粧品店